

『お施主様用手引き』 ご使用上の注意とお願い

新日軽 ニューウイングゲート 電動ユニット

——— 施工工務店様、販売店様へ ———

この手引き書は施工完了後裏表紙に必要事項を
記入し、お施主様へお渡しください。

● 『手引き書』のごあんない

このたび当社商品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。
この商品を正しく安全にご使用していただくために、ご使用前にこの手引き書（及び商品本体の注意ラベル）を最後までお読みください。

お読みになった後、この「手引き書」は、いつでもご利用いただけるよう大切に保管してください。

目 次

- 安全にお使いいただくために必ずお守りください。 ・ P 3
- ご使用上の注意とお願い ・ ・ ・ ・ ・ P 3~5
- 各部の名称 ・ ・ ・ ・ ・ P 5
- 電動での動き ・ ・ ・ ・ ・ P 6
- ご使用方法
 - ・ 3点スイッチの操作 ・ ・ ・ ・ ・ P 6
 - ・ リモコンでの操作 ・ ・ ・ ・ ・ P 7
 - ・ 停電時の手動による操作 ・ ・ ・ ・ ・ P 8~9
- 仕 様
 - ・ システム図 ・ ・ ・ ・ ・ P10~11
 - ・ 漏電ブレーカの確認の仕方 ・ ・ ・ ・ ・ P 12
- お手入れ方法について ・ ・ ・ ・ ・ P 13
- 故障かなと思ったら ・ ・ ・ ・ ・ P 14
- 新日軽の製品保証について ・ ・ ・ ・ ・ P 15
- 施工工務店様、販売店様へのお願い ・ ・ ・ ・ ・ P 16

● 安全にお使いいただくために必ずお守りください。

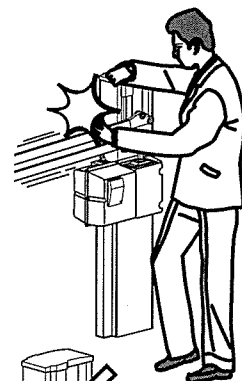
この手引き書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしめています。

絵 表 示	意 味
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者等が死傷する危険があることを表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。
	「禁止」を示しています。
	「必ず守っていただくこと」を示しています。

● ご使用上の注意とお願い

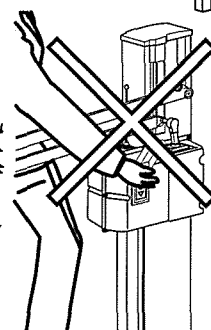
警告

- 扉の開閉をする際には、アームが動く範囲を手や指などでさわらないでください。はさまれてケガをするおそれがあります。



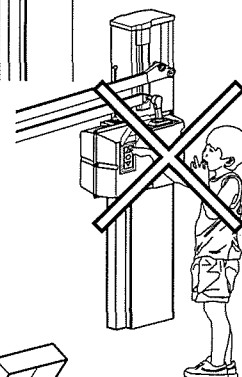
警告

- スイッチの操作はスイッチ正面側(可動部が見渡せる位置)にて行ってください。アーム・扉等との接触により事故やケガにつながるおそれがあります。



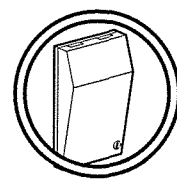
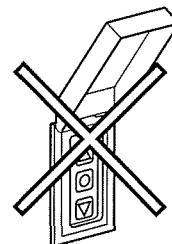
警告

- お子様には操作をさせないでください。事故やケガにつながるおそれがあります。



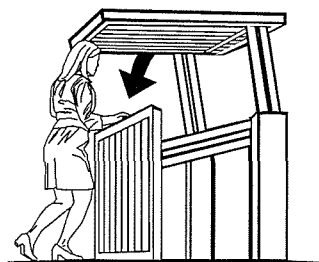
警告

- 扉の開閉操作時以外は、誤操作やいたずら防止のためスイッチカバーをしめ、鍵を掛けてください。事故やケガにつながるおそれがあります。



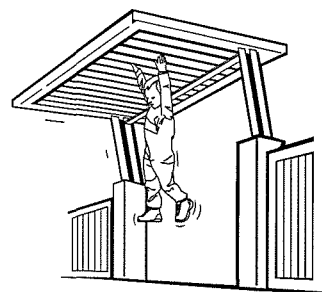
警告

- 扉を絶対にとりはずさないでください。
バネの反動で、アームが跳ね出して危険です。



注意

- 通常使用しない場合は、扉を下ろした状態にしておいてください。風の強い時などに扉が落ちる危険があります。



注意

- 開閉時には周囲に人や障害物が無い事を確認してください。

注意

- 開閉時には手足・衣服など挟まないよう、注意してください。

注意

- 扉の上に物を載せないでください。

注意

- 扉を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。

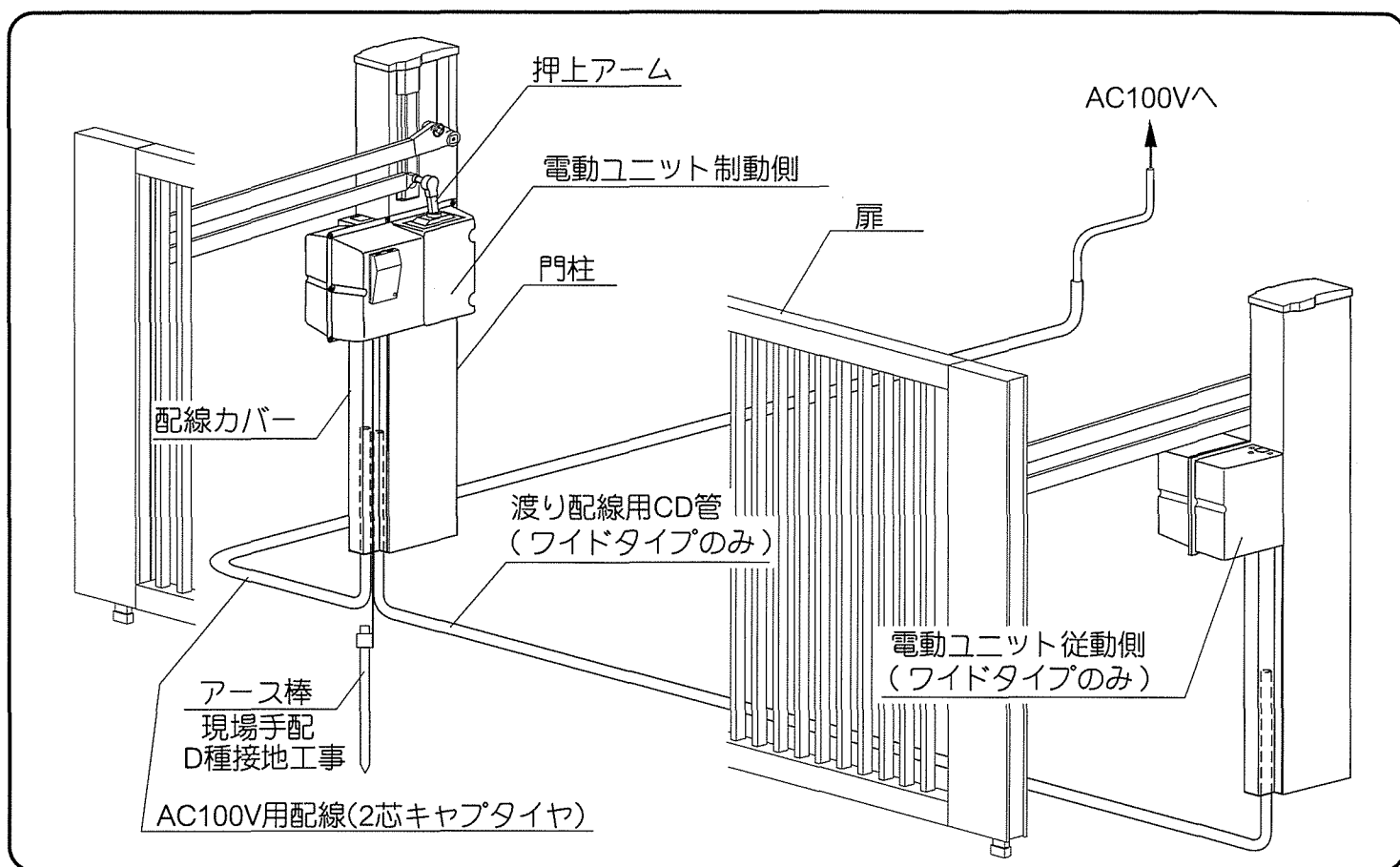
警告

- 雪が積もったままの扉の動作は、扉が急に下りてくる危険がありますので、必ず雪を取り払った状態で電動動作を行って下さい。

- ！ 停電時の手動での開閉操作は、ゆっくり行ってください。
急激な操作は思わぬ事故やけがにつながります。
- ！ 非常時以外は、手動での開閉はおやめください。
- ！ 年に1回、ネジやボルトのゆるみがないか確認してください。

● 各部の名称

◎ W:3000mm以下の一台用は、片側（制動側のみ）駆動、
W:3400mm以上のワイドタイプは両側駆動となります。



電動での動き

- 電動ユニットを取り付けたニューウイングゲートを、リモコン又は電動ユニットの3点スイッチによって扉を開閉することができます。
- 電動で扉を閉鎖した時は、電動装置でのロックが掛かっていますので、手動で扉を開放する事は出来ません。
停電時には「停電時の手動による操作」を参照してください。
- 扉が開いている時や扉が途中で止まっている時には、手動での開閉は出来ます。

注) 手動での扉を閉鎖した時には、電動装置でのロックは掛かりません。再度電動にて開閉動作を行なってください。

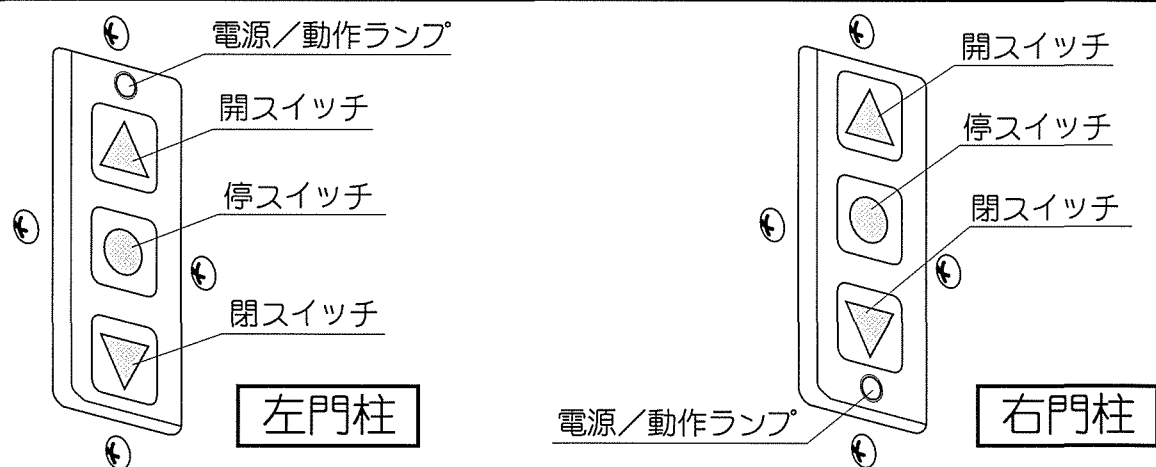
! 手動で開閉する時には、扉の動作は重くなっていますので、ゆっくりと動作させてください。

! 非常時以外は、手動での操作はおやめください。

● ご使用方法

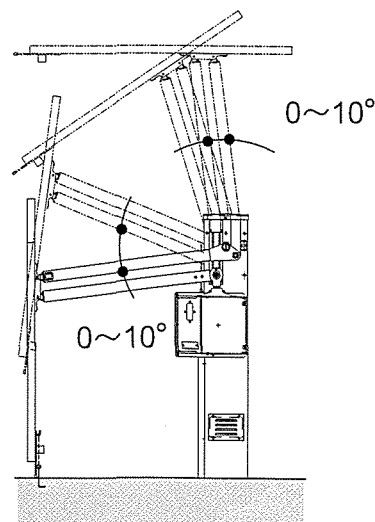
3点スイッチの操作

- 電動ユニット上の3点スイッチで扉の操作が可能です。



- 開スイッチ・・・扉が開きます。
- 停スイッチ・・・扉の動作が停止します。
- 閉スイッチ・・・扉が閉まります。
- 電源/動作ランプ・電動ユニットに電源が入っている時、点灯します。開、閉スイッチを押して電動ユニットが動作している間は消灯して、動作が終了しますと再び点灯します。

注：但し右記の位置においては、扉は停止せず自然に閉状態又は、開状態になります。



リモコンでの操作

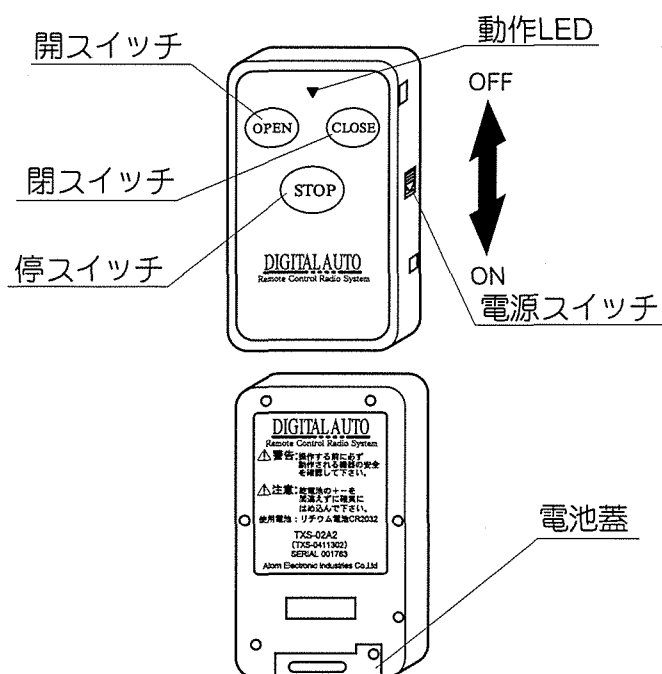
■ 取り扱い上のご注意

- 取り扱いはていねいにしてください。
床などに落としますと、故障の原因となることがあります。
- 雨など水に濡れないようにしてください。
- 車のダッシュボードの上など、高温の場所に置かないでください。
- 2台以上の送信機を同時に操作されると、信号を受け付けないことがあります。故障ではありません。
- 柱上トランスやテレビ、ラジオの送信所付近、又、違法無線機の近くでは操作可能距離が短くなることや、送信機での開閉が出来なくなる事があります。
- 送信機は必ず電動ユニット制動側から10m以内で操作してください。
- 送信機の開閉スイッチをひんぱんに押さない様にしてください。
誤操作防止機能が働き、開閉動作が一時的に出来なくなります。(10秒間)
- 車中での操作時や雨天時での操作は、反応がわるくなる場合があります。

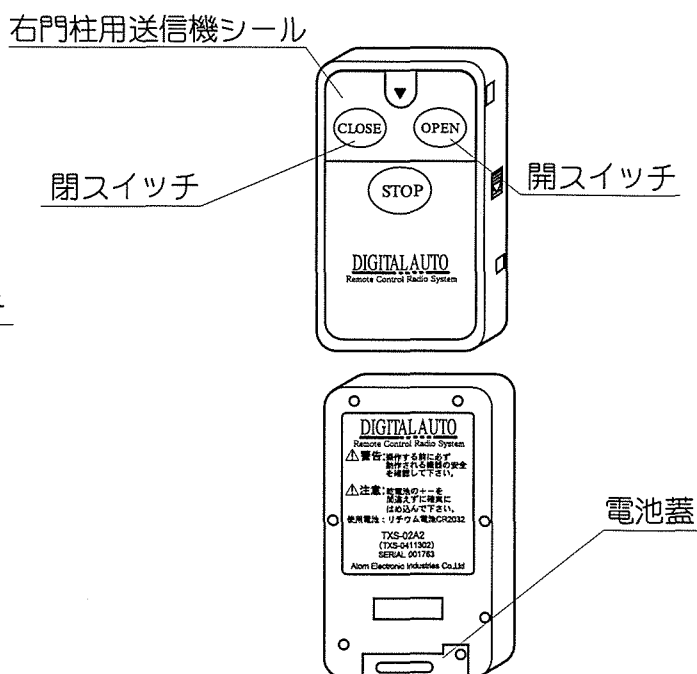
■ 操作方法 (開／閉／停の各スイッチは、3点スイッチと同じ働きをします。)

- 送信機を電動ユニット制動側に向け、ボタンを軽く押してください。
(動作LEDが点灯する程度)押している間、動作LEDが点灯します。
- 操作可能距離は 電動ユニット制動側から10m以内です。
- 送信機は必ず扉が見える位置で操作してください。
- 車内で操作される時は、窓に近づけて下さい。

外観(左)門柱に電動ユニット制動側を取付けた場合

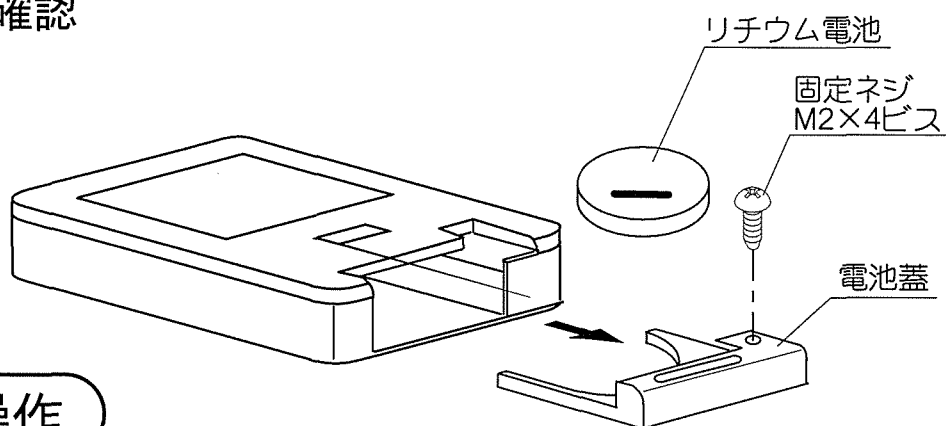


外観(右)門柱に電動ユニット制動側を取付けた場合



■ 電池の交換

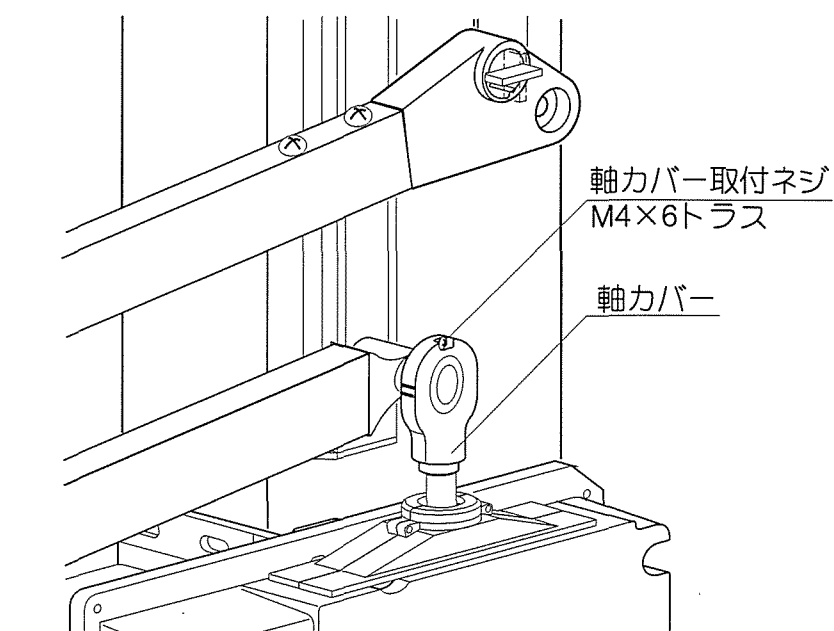
- 動作LEDが暗くなったり点灯しなくなったら、新しい電池と取り替え下さい。
- 電池蓋は、お手持ちの⊕精密ドライバーをお使い頂き、ネジ一つを取って外してください。
- 電池はリチウムボタン電池(CR2032) 1個です。
(電気店でお求めになれます。)
- 電池交換後、必ず動作確認をしてください。
- 長期間使用しない時は電池を取り外して保管してください。



停電時の手動による操作

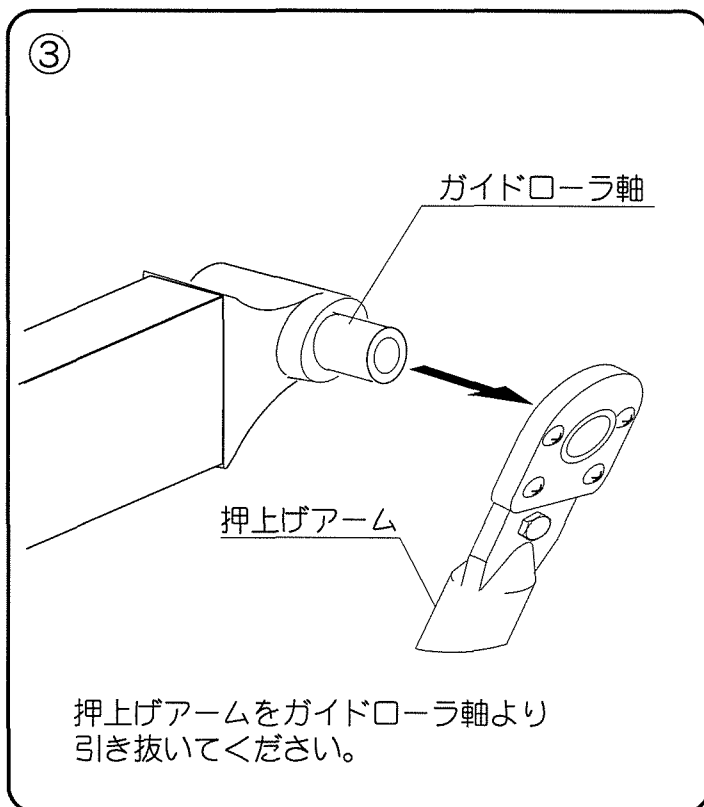
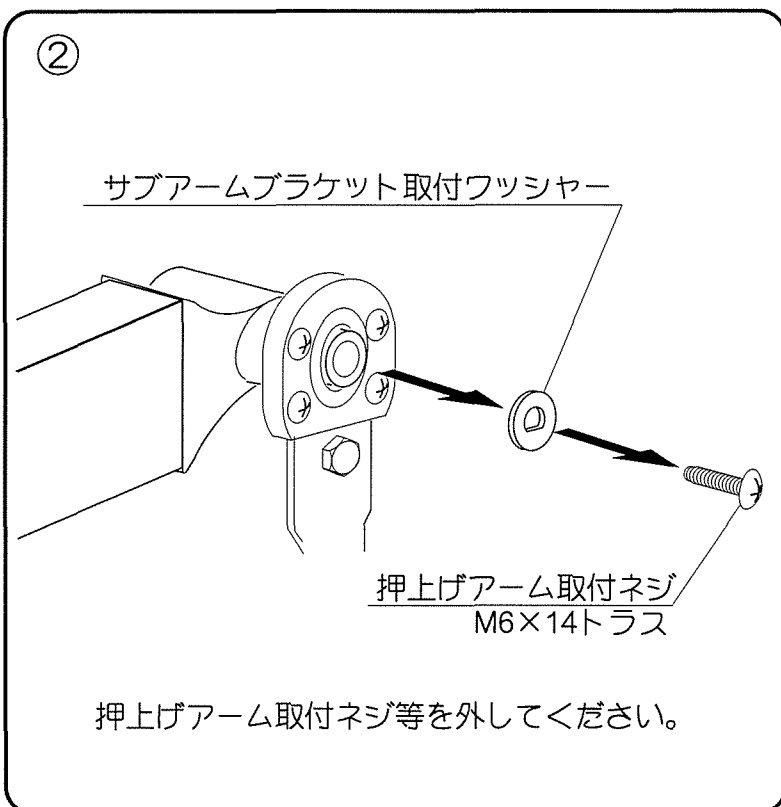
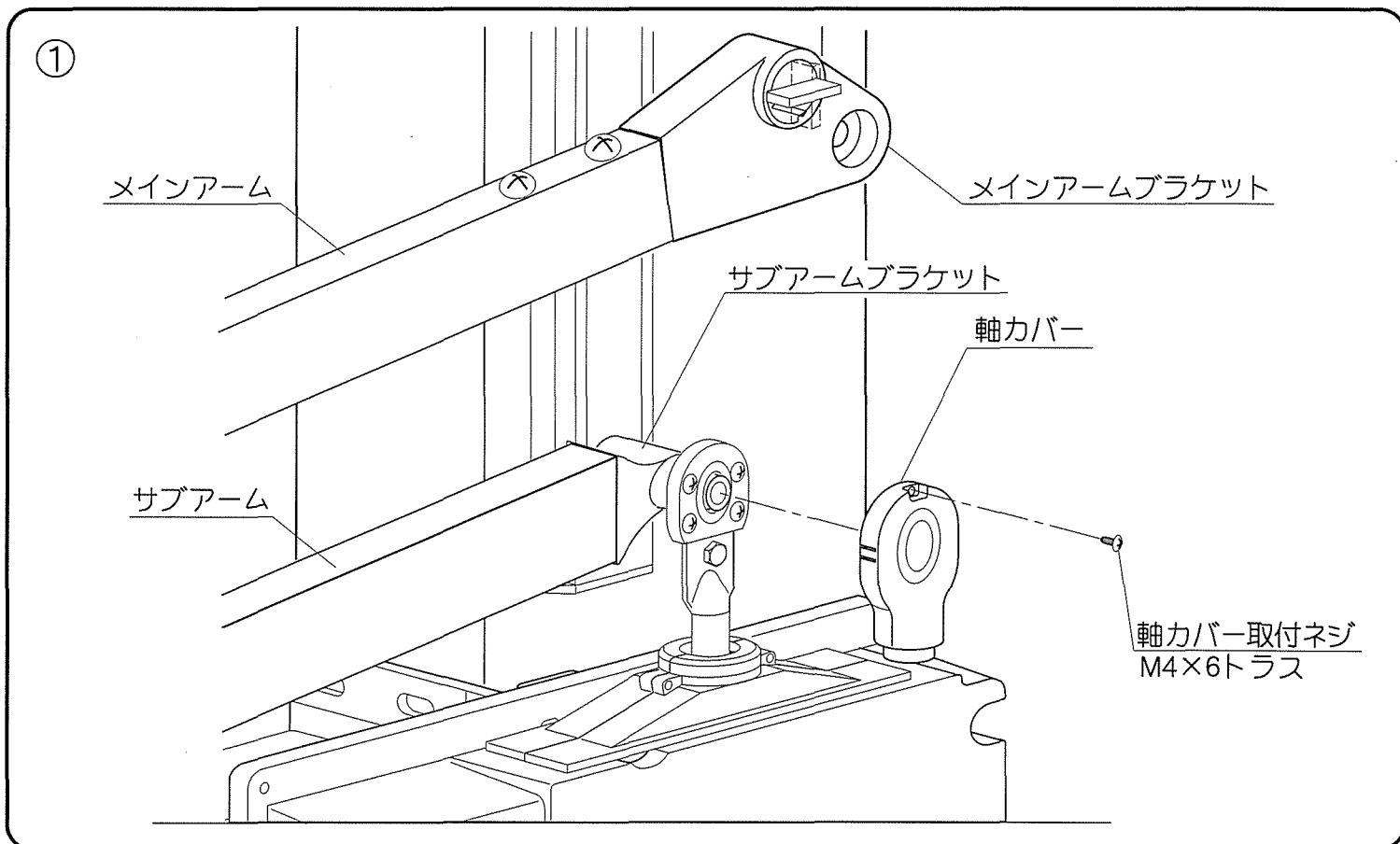
(1) 扉が上がっている時

- 扉を下げる時は、引き手等を持ちゆっくり下げてください。
ただし手動で下げた時は、電動機構でのロックは掛かりません。



(2) 扉が完全にしまっている時

- 扉を上げる時は軸カバーをお手持ちのドライバーで取り外し、押上アームを連結部より外してください。

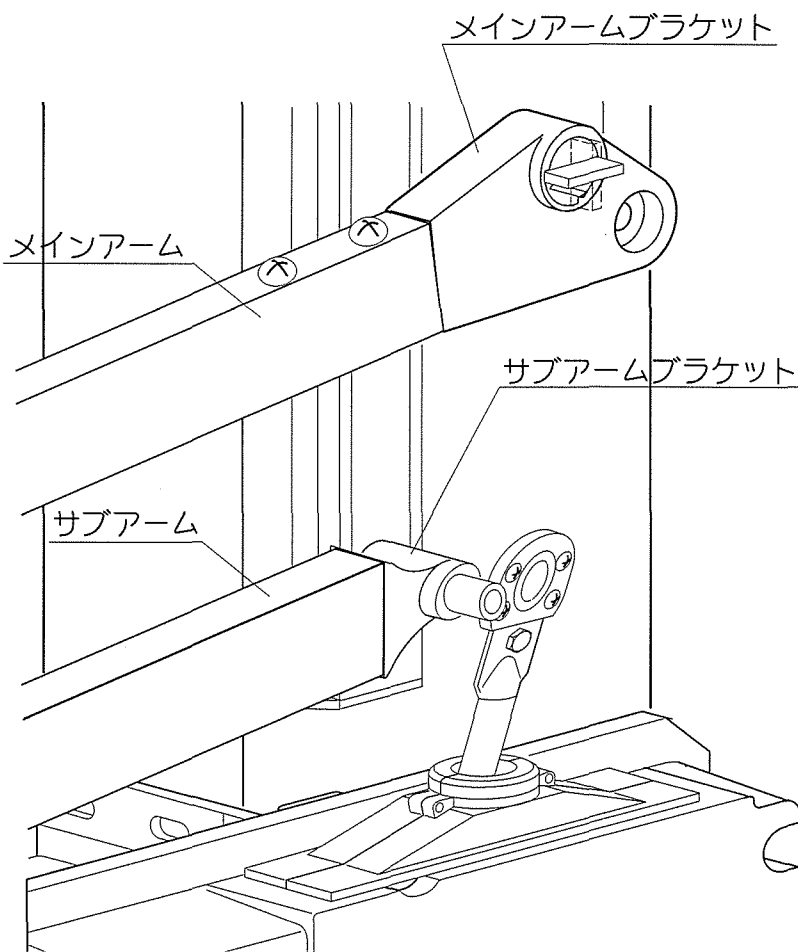


注) 両駆動の時には、両方同じ状態にしてください。

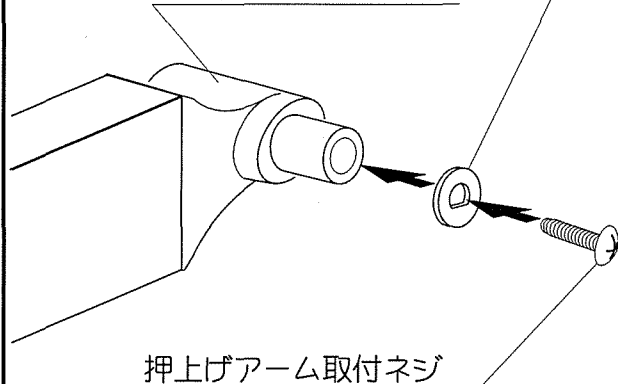
❗ 押上アームを取り外している時には、電動では動かさないで下さい。
機器が破損する事がありますので、電動ユニットのブレーカーは「切」にしておいてください。

❗ 停電等が解消したら元に戻しておいて下さい。

④ 押上アームを後側に倒してください。



⑤ サブアームブラケット取付ワッシャー
サブアームブラケット



サブアームブラケット取付ワッシャーを取付けて、手動にて開閉させてください。

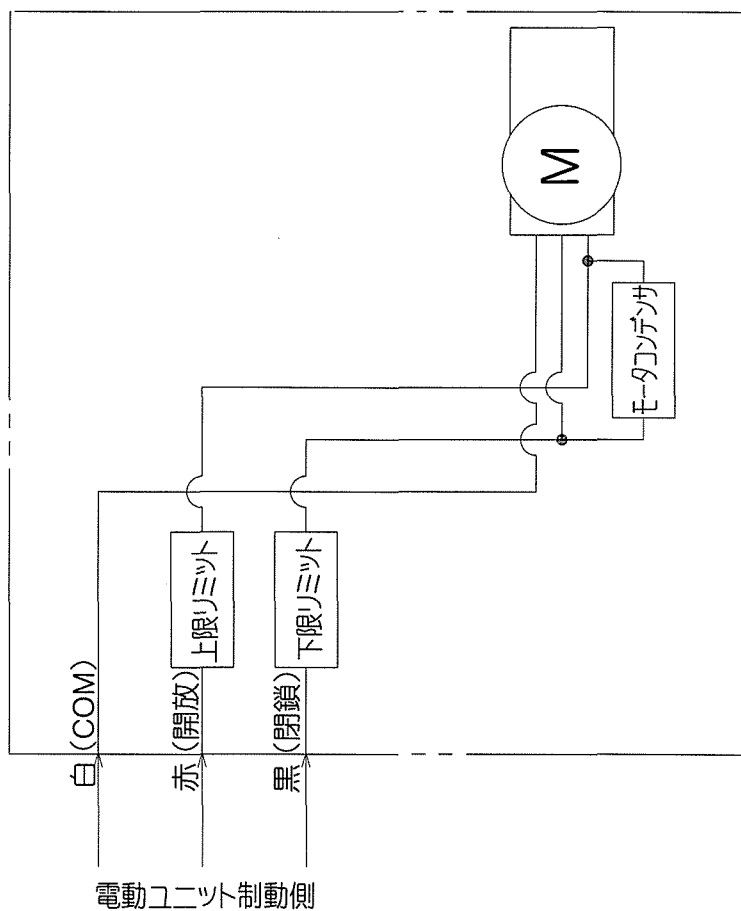
● 仕 様

電 源	AC100V 50／60Hz
消費電力(動作時のみ)	1台用60W 2台用100W(待機消費電力0.02W)
モーター定格出力	1台用15W 2台用15W×2
リモコン操作距離	電動ユニット制動側より約10m(見通し距離)
扉 動 作	50Hz：15秒～16秒 60Hz：12秒～13秒
安全補助機能	タイマー回路 16秒

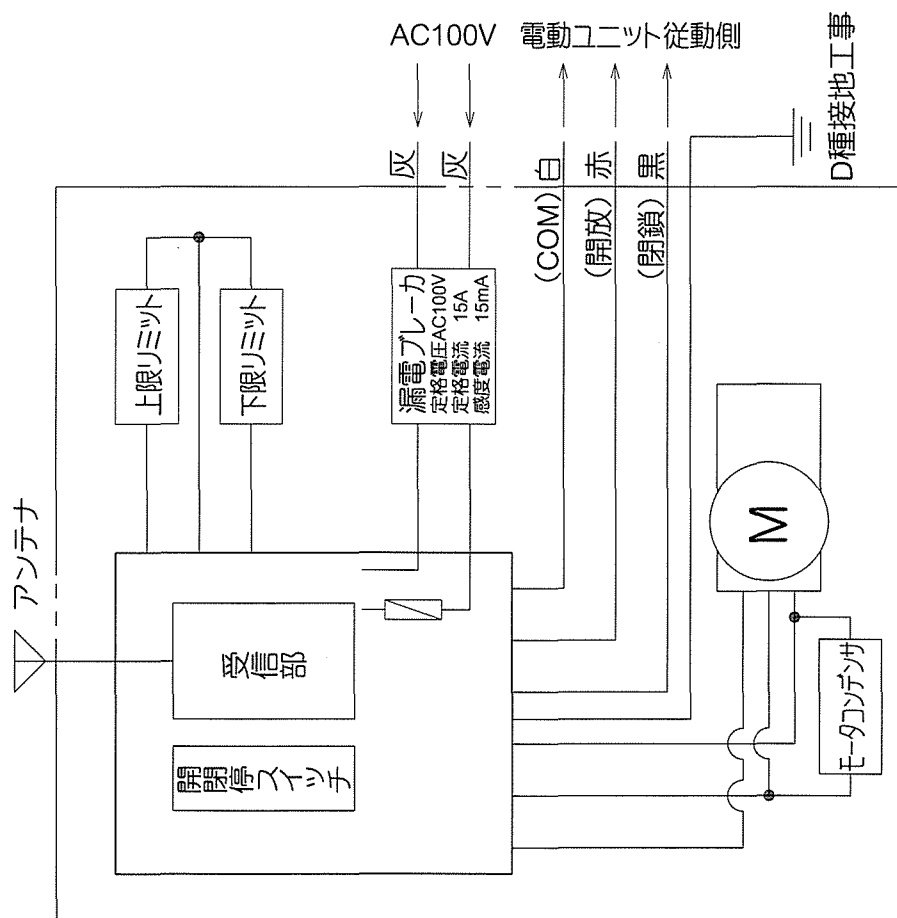
❗ 安全補助機能は、3点スイッチ又はリモコンでの操作開始よりの時間となります。

システム図

電動ユニット従動側



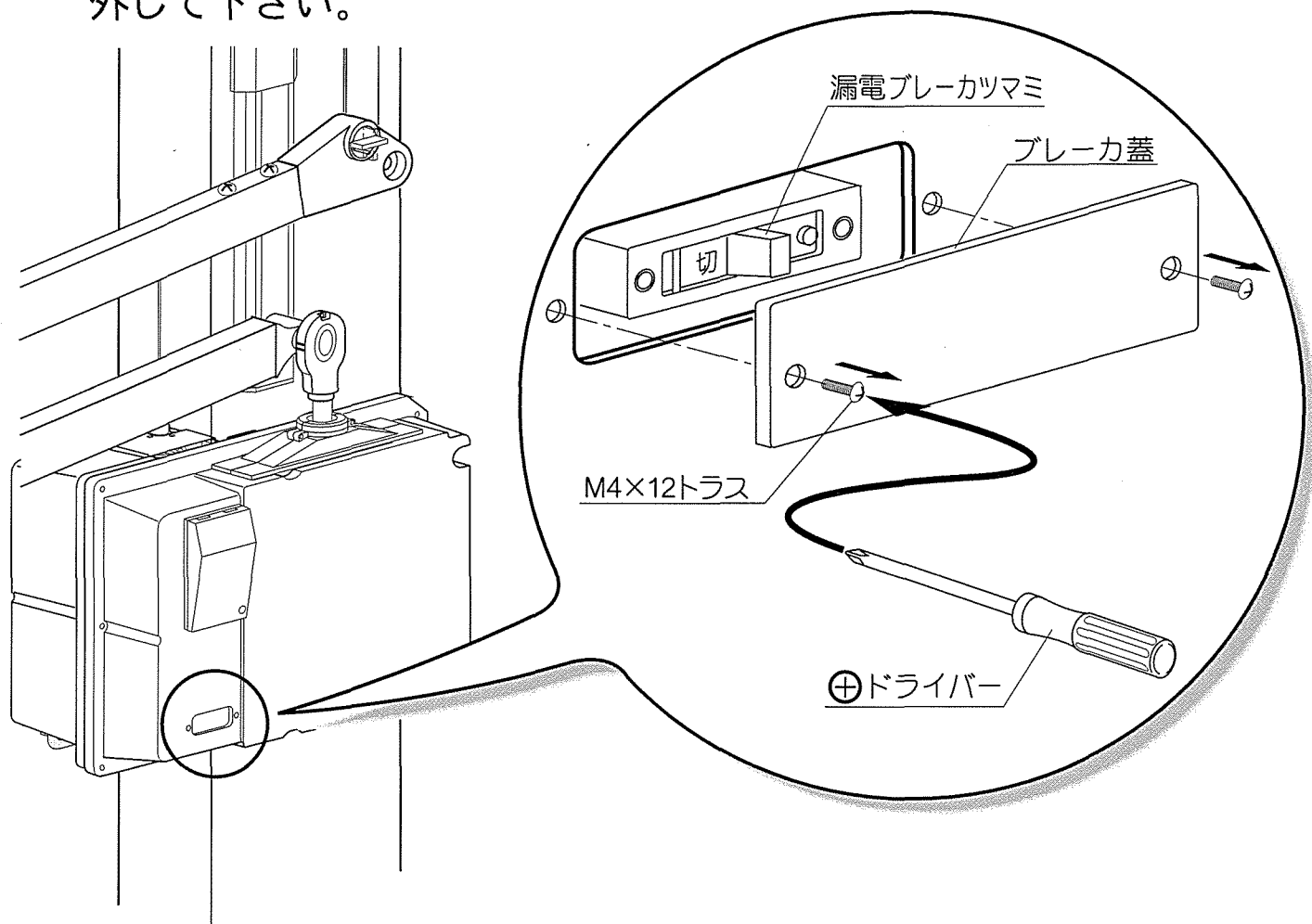
電動ユニット制動側



※ワイドタイプは電動ユニット制動側と電動ユニット従動側が接続されたシステムになっています。

漏電ブレーカの確認の仕方

- ① 3点スイッチが取り付けられている電動ユニットのブレーカ蓋をお手持ちの⊕ドライバーをお使いいただきネジ2つを取って外して下さい。



- ② ブレーカ蓋を外し角穴をのぞいて、内部のブレーカツマミの状態を確認してください。

漏電ブレーカ ☐ 入・・・漏電ブレーカツマミの部分に「入」の文字が見えています。

漏電ブレーカ ☐ 切・・・漏電ブレーカツマミの部分に「切」の文字が見えています。

- ③ 漏電ブレーカが ☐ 切 になっていたら ☐ 入 にしてください。
確認が終わりましたらブレーカ蓋は元どおりにしておいてください。

- ④ 漏電ブレーカがすぐおちる場合は、お取付けの工事店様、もしくは当社営業所にご相談ください。

❗ ブレーカ蓋が開いたままですと、雨等が入り故障の原因となりますので必ずブレーカ蓋取付ネジでしっかりと取付けてください。

● お手入れ方法について

電動ユニット表面

- 中性洗剤を薄めた液をしみ込ませた布をよくしぼり汚れを落として下さい。

押上アームなどの可動部



注意

可動部分をお手入れいただく際は、誤って動作させない様にブレーカを「切」にしてお手入れを行ってください。

- 中性洗剤を薄めた液をしみ込ませた布をよくしぼり汚れを落として下さい。
- 小石、砂、落ち葉などが付着していると動きが悪くなる原因となりますので、取り除いてください。

扉サッシ部



注意

可動部分をお手入れいただく際は、誤って動作させない様にブレーカを「切」にしてお手入れを行ってください。

- 扉に砂や雪などがたまりますと電動での動きが悪くなりますので、手動ゲートの「お施主様用手引き」を参考に、お手入れをお願いいたします。



注意

雪などが積もりますと、扉の重量が大きくなって電動で開くことが出来なくなったり、閉まる時に扉が急に下りてくる可能性があり大変危険です。
必ずきれいに取り払った後に動作させてください。



電動ユニットにホースなどで水をかけない様お願いします。

● 故障かなと思ったら

リモコン・スイッチで扉が開閉しなくなったり、作動状態が不良の場合は、下記のような点が考えられますので確認してください。確認されても正常な状態に戻らない時は、お取り付けの施工店または、お近くの新日軽各支店、営業所にご相談下さい。

※修理を依頼されるとき、下記内容についてお知らせ下さい。

○製品名・故障の内容・施工日・ご氏名・ご住所・電話番号・道順

状 況	確 認 事 項	原因・対処
電動ユニットの3点スイッチを押しても動作しない。	・電源／動作ランプを確認してください。	・消灯している場合は電動ユニットのブレーカが「切」になっていないか確認してください。又、室内電源ブレーカも同時に確認してください。
	・埋め込み金具に鎖が掛かっていますか。	・鎖を外してください。
	・積雪等の障害がありませんか。	・積雪の場合、除雪してください。又、障害物を除去してください。
	・屋内のブレーカがおちていないか又、コンセントが外れていないか確認してください。	・ブレーカを上げてください。 ・コンセントを差し込んでください。
リモコンで動作しない。	・リモコンの動作LEDを確認してください。	・操作ボタンを押しても動作LEDが消えていたり、暗くなっている時は、リモコンの電池が消耗している時ですので、新しい電池に交換してください。
	・リモコンの電源スイッチを確認してください。	・電源スイッチをON側にスライドさせてください。
	・電源／動作ランプを確認してください。	・消灯している場合は電動ユニットのブレーカが「切」になっていないか確認してください。又、室内電源ブレーカも同時に確認してください。
	・柱の3点スイッチで操作してみてください。	・作動する場合は、リモコン又は、受信器の故障です。 ・作動しない場合は、全ての確認を行なってください。
扉が途中で停まってしまう	・積雪等の障害がありませんか	・積雪の場合、除雪してください。又、障害物を除去してください。

● 新日軽の製品保証について

1. 保証者 ————— 新日軽株式会社
2. 保証の対象者 ——— 住宅の所有者
3. 対象商品 ————— 新日軽ブランドで販売している一般木造住宅用製品及びエクステリア製品。
4. 保証内容 ————— 通常の取扱いによって生じた品質不良、性能及び機能の低下によるもので、かつ当社が認定したもの。
5. 保証期間 ————— 当該製品の取付け完了後2年間。(電装部分については1年間) 但し、完了時期については所有者が立証責任を負う。

6. 製品保証の免責事項

原因が次のような場合は、保証期間内であっても有償修理となります。

- イ. 環境が特に悪い地域の場所に取り付けられたもの。
(例えば塩害や大気中の砂塵や煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等の反応物質が付着して起こる腐蝕、高温、低温、多湿による損傷や故障)
- ロ. 保証者の表示した取扱い方から逸脱したもの。
例、(a)モルタル(アルミに接する部分)に海砂を使用。
(b)モルタル(アルミに接する部分)に急結剤を使用。
(c)塩分等を含んだ木材を使用。
(d)中性洗剤以外のクリーニング剤を使用。
(e)施工指示どおりに施工がされていない(コーキング、取付ネジ等)。
(f)その他
- ハ. 使用者もしくは第三者の誤り、または不当な修理や改造によるもの。
- ニ. 保証者が表示した以上の性能を必要とする箇所に取付けられたために発生したもの。
- ホ. 不可抗力(天災、地変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱、落雷、異状電圧等)により発生したもの。
- ヘ. 製品構成材であっても当社供給範囲外のもの。(ガラス等)
- ト. 一般住宅用とは認められない使用目的に使用されたもの。
- チ. 保証書に取付年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書替えられた場合。(保証書のついている電装製品)
- リ. 保証書に記載する消耗品(電池等)による損傷や故障。(保証書のついている電装製品)

●上記に関するお問い合わせは、新日軽梯支店、営業所もしくは新日軽製品取扱店にご相談ください。

●施工工務店様、販売店様へのお願い

— お願い —

この説明書は施工完了後、下記の欄へ必要事項を記入してお施主様へお渡しください。

施工完了日	年 月 日
施工工事店	TEL () -
販 売 店	TEL () -
商 品 名	

この商品についてのお問い合わせ、ご相談は下記の窓口でも承っておりますので、
ご遠慮なくお問い合わせください。

 **新日軽株式会社**

商品へのお問い合わせは…

この商品についてのご質問やご相談は
下記の窓口にお問い合わせください。

お客様相談室



0120-37-2534

●電話番号、は移転等やその他の理由で変更になる場合があります。ご了承ください。